

# 備北消防だより

編集／備北地区消防組合消防本部 三次市十日市中三丁目1番21号 発行／令和3年2月



庄原消防署に配備された  
13mブーム付多目的消防自動車

防火防災情報  
備北消防YouTube  
チャンネルにて配信中!



YouTube

one for all, all for one

A photograph of firefighters on a mountain peak, with one firefighter in the foreground wearing a helmet and a vest with "備北消防 HIROSHIMA" on it.

令和2年度全国統一防火標語

その火事を 防ぐあなたに 金メダル

# 春季 全国火災予防運動がはじまります

令和3年3月1日(月)～3月7日(日)

空気が乾燥し、火災の発生しやすい時季を迎えるにあたり、全国一斉に春の全国火災予防運動が実施されます。

この運動期間中は、住民の皆さんに火災予防を広く呼びかけ、火災の発生を防止するため、各地域で火災予防に関する様々な行事や取組が実施されます。



## 住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

### 3つの習慣

- 寝たばこは、絶対にやめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。



### 4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器等を設置する。
- 寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



## 屋外での火気の手扱いに注意しましょう！

備北消防管内では、昨年農繁期前の草焼きやたき火が原因となった火災が全体の約67%を占めています。とくに、春先は空気が乾燥し、風が強い日が多いので注意しましょう。



### ● 火を扱う際の注意事項 ●

- ・強風時や乾燥時には行わない。
- ・周囲へ燃え広がるおそれのある場所で火を使用しない。
- ・消火器や水バケツ等の消火用具を用意する。
- ・その場を離れず、残り火は完全に消す。
- ・火災とまぎらわしい煙が出ると思われる場合は、事前に消防署へ届出る。

※家庭ごみの焼却は罰則の対象となりますので絶対に行わないでください。

# 第1回幼年消防クラブ消防写生大会

備北地区消防組合幼少年女性防火委員会の新規の事業として写生大会を開催しました。多数のご参加ありがとうございました。入選作品の中から次の4名のクラブ員が特別賞を受賞しました。おめでとうございます。なお、特別賞を含む入選作品（24作品）を展示しますので、ぜひ、ご覧ください。

特別賞) 会長賞 さとう あいこちゃん  
(小奴可こども園わんぱく消防隊)

副会長賞 やまわき すみれちゃん  
(小奴可こども園わんぱく消防隊)

副会長賞 むこうだ しょうたろうくん  
(高野保育所幼年消防クラブ)

事務局賞 もり あおいちゃん  
(布野保育所幼年消防クラブ)

## 「入選作品展示場所」

### ●協同組合サングリーン

日程 令和3年2月19日(金)～同年2月25日(木)

場所 1階センターコート

### ●協同組合庄原ショッピングセンター

日程 令和3年2月27日(土)～同年3月7日(日)

場所 2階特設会場



## 災害への備え

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から10年を迎えます。近い将来、大きな地震が発生することも予想されます。災害はいつ発生しても不思議ではありません。今一度、災害への備えについて考えてみましょう。

### 避難場所、避難経路の確認

ハザードマップで自宅が被災想定区域内かどうかチェックし、複数の避難場所を検討しておきましょう。また、避難場所までの経路に危険な箇所がないかも併せて確認しておきましょう。

例) 土砂災害危険箇所



河川付近



落石の恐れのある箇所



道幅の狭い場所



### ご家族間の安否確認方法

災害は昼夜問わず発生します。別々の場所で災害に遭遇した際に集合場所や安否確認方法を事前に話し合ってみましょう。また、災害時には電話等の回線がつながりにくくなりますので、以下のサービスの利用も含め検討してみてください。

#### 災害用伝言ダイヤル

局番なしの「171」に発信すると伝言を録音でき、自分の電話番号を知っている家族等が伝言を聞くことができます。

#### 災害用伝言板

携帯電話やPHSなどからインターネットサービスを利用し、文字情報を登録し自分の電話番号を知っている家族等が情報を閲覧できます。



# 住宅用火災警報器

## 設置して10年経過していませんか??



火災が起きた時に逃げ遅れを防止するため、住宅用火災警報器の設置が2011年6月1日に**義務**づけられ、今年で**10年**が経過しようとしています。定期的な点検をされていますと思いますが、機器が古くなると、電子部品の寿命や電池切れなどにより火災を感知しなくなる場合もあります。設置から10年経過した住宅用火災警報器は本体の**交換**をお願いします。

### 新しい住宅用火災警報器に交換したら…



住宅用火災警報器本体の側面に、油性ペンで交換した日（令和〇年〇月〇日）を**記入**しましょう。

製品の取扱説明書は大切に保管し、設置後は、**作動確認**も忘れずに行いましょう。



住宅用火災警報器の点検状況

## 県北初!

## 最新の13mブーム付多目的消防自動車が庄原消防署へ配備されました



13mブーム付多目的消防自動車は地上高約13.7mまでブームが届きます。さらに、900Lのタンクと圧縮空気泡消火装置を搭載し、効果的な消火が可能になったうえ、高所からの放水も可能になりました。従来、庄原消防署に配備されていたはしご車よりもコンパクトなため、これまで進入できなかった場所にも出動可能となりました。

## 備北地区消防組合創立50周年を迎えました

令和2年10月27日に三次市民ホールきりりにて、備北地区消防組合創立50周年記念式典が行われました。当組合は、昭和45年に旧三次市と旧庄原市による組合消防として業務を開始し、この度50周年という節目を迎えました。

当消防組合管内でも、これまで三次市47年水害、平成22年7月庄原豪雨といった大きな災害がございましたが、これからも職員一同、一丸となって住民の期待に応えるべく、全力を尽くしてまいります。



# 情報公開制度の運用状況の公表について

この制度は、基本的人権の尊重を基底に、住民の知る権利を保障し情報を共有することで、信頼関係の構築および住民の消防行政参加の促進を目的とするものです。

## 情報公開制度の運用状況

	平成30年度	令和元年度
請求件数	34件	27件
開示件数	34件	27件
不開示件数	0件	0件

## 個人情報保護制度の運用状況

	平成30年度	令和元年度
請求件数	11件	6件
開示件数	10件	6件
不開示件数	1件	0件

# 消防職員の給与などの状況公表について

職員の給与には、基本給としての給料と諸手当（扶養・住居・通勤・期末・勤勉手当など）があり、「三次市職員の給与に関する条例」を準用して支給しています。職員の給与の支給状況等は、次のとおりです。

## 人件費の状況（令和元年度決算）

歳出（A）	人件費（B）	人件費率（B/A）	前年度の人件費率
1,964,186千円	1,572,263千円	80.0%	77.0%

※ 人件費は給与・職員手当等・共済費

## 給与の内訳（令和元年度決算）

職員数 (A)	給与費				一人当たり 給与額 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	合計（B）	
211人	706,720千円	166,006千円	284,621千円	1,157,347千円	5,485千円

## 職員の平均給料月額（令和2年度）

平均給料月額	平均年齢
276,205円	35.7歳

## 職員の初任給（令和2年度）

高校卒	154,900円
大学卒	182,200円

## 期末勤勉手当（令和2年度）

区分	期末手当	勤勉手当	合計
6月支給分	1.275月分	0.95月分	2.225月分
12月支給分	1.275月分	0.95月分	2.225月分
合計	2.55月分	1.9月分	4.45月分

※この給与の状況のほか、人事行政の運営状況を当組合ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

# 令和2年中の火災発生状況

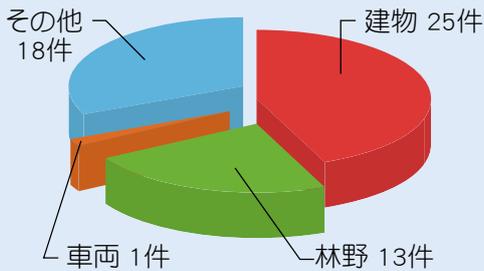
**火災件数 57件**

**死者1人・負傷者8人**

**損害額（速報値） 53,197千円**

○火災件数は前年から15件減少しました。  
○死者は1名減少し、負傷者は2名減少しました。

**火災件数 57件**



**市別火災発生件数**



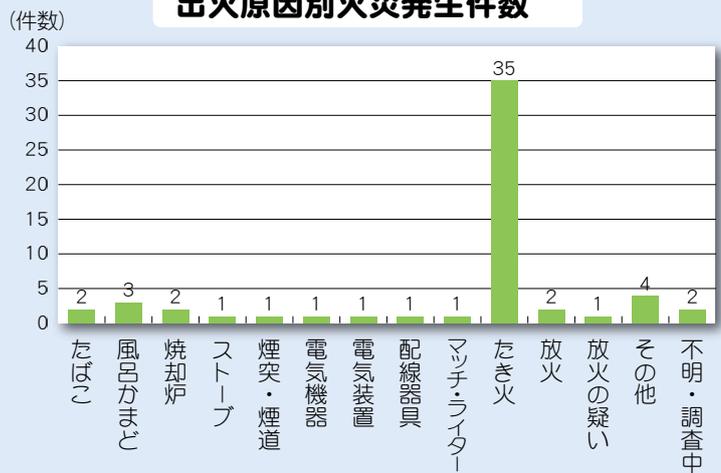
## 火災の原因

○出火原因の第1位は「たき火」です。「たき火」は虫焼き火や、刈った草を集めて焼却する行為のことです。虫焼きやあぜ焼きのつもりが、近くの建物に延焼し、全焼したケースもありました。

○死者、負傷者では、着衣に着火したケースが目立ちました。風のある日は着衣に着火しやすく大変危険です。

着衣に着火したら、素早く脱げる場合は脱ぎ捨て、近くにある水道、飲み物などで火を消してください。走り回ってはいけません。火の回りが速くなるだけです。

**出火原因別火災発生件数**



## 令和3年度 中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練を実施します



○11月6日(土)・7日(日)に、中国・四国地区の消防機関等が備北消防管内に集結し、大規模な訓練を2日間実施します。訓練には豪雨災害に対応する特殊車両や消防・警察・自衛隊等のヘリコプターが参加します！

(詳細が決まり次第、備北消防ホームページ等でお知らせします)



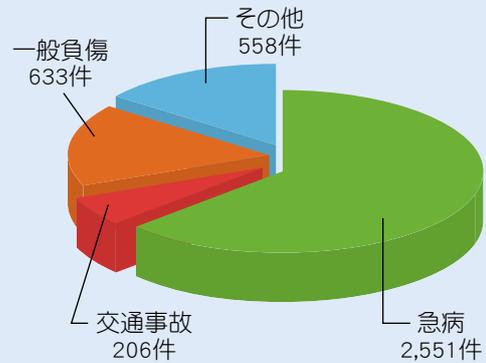
# 令和2年中の救急・救助出動状況

## 救急出場状況

- 救急出場件数 3,948件
- 搬送人員 3,774人
- 1日平均 10.8件出場

- 救急出場件数は、前年と比較し422件減少しました。
- 高齢者の搬送は2,777人で全体の73.6%となります。
- 種別ごとの搬送者数では、急病が65%を占め、そのうち74.3%が住宅で発生しています。

救急出場件数 3,948件

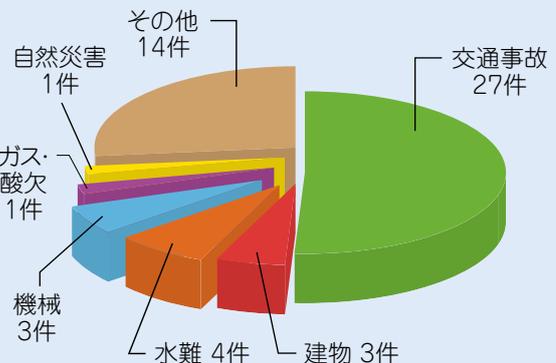


## 救助出動状況

- 救助出動件数 53件
- 救助者数 33人

- 救助出動件数は、前年と比較し5件減少しました。
- 救助出動件数53件のうち交通事故への出動は27件で、全体の50.9%でした。

救助出動件数 53件



## ドクターヘリ活動状況

- 備北消防管内での、ドクターヘリの活動件数は33件でした。

### ドクターヘリ活動件数

	広島県 ドクターヘリ	島根県 ドクターヘリ	鳥取県 ドクターヘリ	岡山県 ドクターヘリ	合計
要請件数	35	9	7		51
活動件数	23	6	4		33

### 事故種別活動件数

事故種別	ヘリ別件数			合計
	広島	島根	鳥取	
交通事故	2	1	2	5
一般負傷	9	2		11
運動競技			1	1
労働災害	8	2	1	11
火災	1	1		2
転院搬送	3			3
合計	23	6	4	33



# 火事と救急は119番

三次市・庄原市の119番通報は、三次市にある備北地区消防組合通信指令センターにつながります。119番通報する際は、通信指令センターの指令員の質問に落ち着いて答えてください。



## 119番通報の心得



- 1 「火事です。」又は「救急です。」とはっきり言う。
- 2 住所は、「〇〇市〇〇町〇〇番地です。」と番地まで伝える。  
※住所がわからない時は、目標となる建物や交差点名などを伝える。
- 3 誰が（何が）どうしたのかをわかりやすく伝える。
- 4 自分の名前と電話番号を伝える。
- 5 家の電話機の近くには、住所や電話番号を書いたメモを貼っておく。

※119番通報する際は、必ず自分の身が安全な場所から通報してください。

## 「NET119緊急通報システム」について

NET119緊急通報システムは、聴覚や発話に障がいがある方のための新しい緊急通報システムです。スマートフォンや携帯電話のインターネット機能を利用して、簡単な操作で素早く119番通報することができます。

三次市・庄原市に在住又は在勤若しくは在学されており、事前に申込みをされた方が利用できます。

申込書等は三次市・庄原市の社会福祉課で入手するか、備北地区消防組合のホームページからもダウンロードできます。

ご不明な点は、ファクシミリなどで通信指令センターへ照会してください。

※福祉ファクシミリやメール119システムを利用した119番通報も引き続きご利用いただけます。



備北地区消防組合消防本部  
TEL(0824)63-1191(代表) FAX(0824)63-3446  
災害情報ダイヤル：(0824)62-5119

備北地区消防組合  
ホームページ  
<http://www.119-bihoku.jp/>



備北地区消防組合公式YouTubeチャンネル  
消防，防火防災情報配信中！！



三次市危機管理監危機管理課  
TEL:0824-62-6116 FAX:0824-62-2951  
メールアドレス kikikanri@city.miyoshi.hiroshima.jp

庄原市総務部危機管理課  
TEL:0824-73-1206 FAX:0824-72-3322(代表)  
メールアドレス kiki@city.shobara.lg.jp